

事務流通通信(1月)

第8号

令和7年2月10日(月)

文責:吉村翔

1月の取り組みについて

1月は、PC 検定へ向けての練習と総務課対抗自動販売機販売促進競争に向けての準備に取り組みました。

日本語ワープロ検定、情報処理技能検定(表計算)に向けて

2年生は今回が初めての受検となります。

3年生は12月に1度受検しているため、2回目の受検です。今回は希望者のみの実施となります。級が上がることで難度も増し、一筋縄ではいかない様子ですが、士気は高く、真剣に取り組む様子は2年生にも良い影響を与えているようです。

本番前までに残された練習時間はあとわずかですが、合格に近付けるように最後まで頑張ってもらいたいと思います。



総務課対抗自動販売機販売促進競争に向けて

今回、初の取組として「総務課対抗自動販売機販売促進競争」を2月に実施します。その前段階として、1課、2課で話し合いや準備に取り組みました。

飲み物の販売促進を目的として、売上数、売上額、アンケートの三項目で、競い合います。

チームトレーニング、チーム作業などの時間を使って、各課でレイアウトや価格設定、POP など自分たちで工夫する姿が見られました。



産業エキスパートセミナー（事務流通コース1年生）

1月29日(水)に有限会社丸野バンライン大村営業所様を訪問し、事務流通コース1年生4名を対象に産業エキスパートセミナーを実施しました。

講義では、丸野バンライン様が身近なお店にいろいろな商品を卸されていることや「正確かつ迅速に商品発送すること」を大切にしながら社員の方が働いていることなど流通の仕事とは何かということについて、説明がありました。生徒達は興味深く耳を傾けていました。また、倉庫内の見学では、保管場所を指す住所(ロケーション)についても説明がありました。

質問応答では、「この職場に就いてよかったと思う事、やりがいを感じることは何ですか?」という質問に対して「直接的な喜びは感じにくい。物流は100%が当たり前。ミス、間違いがないようにすることがやりがい」とお答えいただき、生徒達は社員の方が強い信念をもって働かれていることを知ることができました。

流通という仕事が自分達の生活に大きく関わっていることを確認し、改めて流通業という仕事の大切さを実感した様子でした。

貴重な機会をいただきました丸野バンライン様、誠にありがとうございました。

